フラッシュ暗算検定 ポイントシステムの変更について

★ ポイントシステムは、今まで通り練習ソフトを購入した使用期間内でご利用できます。

変更点　ポイント方式を利用するか否かの選択が出来るようになります。
ポイント方式を利用せず、２週間2回のみの試験方式で行う場合は、管理画面の【ポイントシステム停止ボタン】を押してください。

ポイントシステムをご利用上の変更点

その1　試験期間の変更

現行➡ １回目不合格・準合格だった場合、最初の受験日から３０日間受験可能
2024.7.8以降➡ １回目不合格・準合格だった場合、最初の受験日から１４日間受験可能

その2　受験上のルール変更

現行➡ ３回目以降の受験は、1000ポイントで１日に１回のみ受験が可
2024.7.8以降➡ ３回目以降の受験は、1000ポイント毎１日に何回でも受験が可

その3　練習ポイント対象範囲の拡大と配点の変更

2回目試験が準合格・不合格の場合、練習ソフトでポイントを貯めることで、再受験を行うことができるのは、今後も同様です。

ポイント対象ボタン

現行➡ 【検定準拠（F6）】画面の受験級～４つ下の級まで
2024.7.8以降➡ 【検定準拠（F6）】画面の全級段、【おなじでスタート】【かんたんでスタート】、また【自由練習（F5）】画面も可

ポイント配点

現行➡ 受験級～４つ下までの限定があり、それぞれの配点があった
2024.7.8以降➡ 対象ボタンのいずれにおいても１問正解で50ポイントが加算となる。
※ポイントは次の通り

		ポイント
受験級	１題正解で	**50点**
受験級より1つ下の級	１題正解で	**50点**
受験級より2つ下の級	１題正解で	**50点**
【おなじでスタート】	１題正解で	**50点**
【かんたんでスタート】	１題正解で	**50点**
自由練習	１題正解で	**50点**

（２級受験生模範練習例）

２級 →　✕　→【かんたんでスタート】→　○　→　５０ポイントget
→【おなじでスタート】→　○　→　５０ポイントget
【自由練習２桁10口10秒】→　○　→　５０ポイントget
【自由練習２桁11口11秒】→　○　→　５０ポイントget
【自由練習２桁12口12秒】→　○　→　５０ポイントget

＊　ポイントは、教室用、個人用のどちらのソフトでも貯めることができます。

＊　教室用練習ソフトは、検定ソフトと同じで生年月日を入力する方式とします。
これにより、ポイントが貯まる生徒とポイント無しの生徒をソフトが自動判別します。

＊　Mac版、英語版のソフトはポイントシステムが未対応のため、先生の判断でポイントを与えることが可能です。管理画面の各生徒のところにポイント付与ボタンを設置します。